



1. 説明文  
(1)この図は、阿武隈川水系逢瀬川の水位周知区間とその下流、阿武隈川合流点までの区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。  
(2)この洪水浸水想定区域等は、公表時点の逢瀬川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/80(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/80(1.25%))の降雨に伴う洪水により逢瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、阿武隈川及び支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等  
(1)作成主体 福島県  
(2)公表年月日 平成30年7月31日  
(3)告示番号 福島県告示第172号  
(4)根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項  
(5)対象となる水位周知河川 阿武隈川水系逢瀬川  
(実施区間)  
左岸:福島県郡山市備前館二丁目から福島県郡山市富久山町久保田字梅田まで  
右岸:福島県郡山市富田町字大島から福島県郡山市若葉町まで  
(6)算出の前提となる降雨 逢瀬川流域の1日間の総雨量180mm  
(7)関係市町 郡山市

凡例  
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満
- 0.5m～3.0m未満
- 3.0m～5.0m未満
- 5.0m～10.0m未満
- 10.0m～20.0m未満

洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知区間

阿武隈川水系 逢瀬川 洪水浸水想定区域図(計画規模)